



編集発行

公益財団法人 不老会

〒460-0008

名古屋市中区栄

2丁目10-19

名古屋商工会議所内

9:00~12:00 13:00~17:00

土日祝休

電話 (052)203-4580

FAX (052)253-7123

ホームページ

<http://furo-kai.or.jp>

## 第五十回 献体者顕彰式並びに 第四十回 御名札納め式

令和六年五月二十三日(木)、名古屋市平和公園内「献体の塔」に不老会関係者約二百六十名が集い執り行われました。

### 式辞

理事長 久野 格 彦

薫風の大変心地よい季節となりました。本日ここ平和公園の高台にそびえる献体の塔にて「第五十回献体者顕彰式並びに第四十回御名札納め式」の式典を挙げるにあたり、不老会を代表して謹んでご挨拶を申し上げます。

本日の式典は、ご遺族様をはじめ多く

の方々にご参列いただき、式典が挙行できますことは不老会會員一同にとってこの上ない喜びであります。皆さまご案内のように、不老

会の由来は戦後最大の国家事業、愛知用水建設事

業の推進過程で、犠牲になられた五十六柱の御霊の慰霊鎮魂への思いから、医学の発展に寄与する献体組織として、昭和三十七年一月に設立されました。

以来、今日まで医学・歯学教育の根幹をなす人体解剖と、視覚に障害を持つ方々に光を差し上げる献体・献眼活動を展開してまいりました。

本日、御名札をお納めするこの献体の塔は、多くの皆さまの善意に支えられて、昭和六十年四月に建立され、三十九年が経過したところでありま

す。不老会創立から今日までに、登録會員総数は二万五千余名に達し、既に成願された會員の総数は一万一千七百九柱となりました。本日新たに御名札をお納めするのは二百八十五柱の御霊であります。ここに成願者の献体・献眼のご意志を尊重し、お支え下さったご遺族の深いご理解とご協力に対し衷心より敬意と感謝を申し上げます。

県内五大学の医学部・歯学部におかれましては、今日まで成願者の崇高な献体の志を無にすることなく手厚く迎え入れていただいた事に心より感謝を申し上げます。



不老会 久野格彦理事長

また先進的な医学・歯学医療の教育にも多大な成果をあげておられ、解剖教育の充実に取り組んでいただいている事に深く感謝申し上げます。今後より一層優れた医師や医療従事者の育成にご尽力されることを切望して止みません。

われわれ不老会員は、無条件無報酬の献体・献眼運動に一層真摯にとりくみ、医学・歯学の進歩・発展に寄与し、眼の不自由な方々に光をお届けし、世界の平和のために、一人ひとりの力は小さくとも、互いに手を取り合って目的に向かって前進することをここにお願い申し上げます。

献体成就なされた先人の皆さま、どうか私達不老会の活動をこれからもあたたく見守りお導きください。

終わりに、ご遺族のご健勝と一万七千七百九柱の御霊の安らかならんことをお祈りして、式辞といたします。



## 顕彰のことば

愛知県知事 大村 秀章

公益財団法人不老会の第五十回献体者顕彰式並びに第四十回御名札納め式が挙行されるに当たり、謹んで顕彰のことばを申し上げます。

医学の進歩発展を願い、無償・無条件で献体をされ、本日「献体の塔」に御名札が納められます不老会物故会員の方々のご遺徳をたたえ、その崇高なる精神に対しまして深く敬意を表します。

医学及び歯学教育における人体解剖実習は、今後の医療を担っていく学生が、医学の基礎である人体の構造と機能を学ぶために必要不可欠な場であるとともに、人間の尊厳、生命への畏敬の念を体得する極めて貴重な機会であります。

御遺体を用いた研修は、学生だけでなく、医学のめざましい発展に伴う、医師の手術手技の向上のために欠かせない機会となっております。また、医師や歯科医師のみならず、医療従事者の技術向上に資

する、大変貴重な場となっております。さらに、目の不自由な方々のために角膜を御提供いただくことにより、多くの方々が光と大きな喜びを取り戻すことができます。

このように、献体により愛知県における医療の進歩・確保に大きく貢献していただいておりますことは、不老会会員の皆様方並びにご遺族の皆様方の深い御理解と御協力の賜物であり、ここに深く感謝申し上げます。

最後に、これまで献体をされました物故会員の方々のご冥福を心からお祈りいたしますとともに、今後、不老会の活動



愛知県保健医療局技監 竹原木綿子様

の輪が更に広がりますことを御祈念申し上げ、顕彰のことばといたします。

### 慰霊のことば

五大学代表

名古屋市立大学医学部長 高橋 智

本日、ここに公益財団法人不老会関係者並びに来賓各位のご参列のもと第五十回献体者顕彰式並びに第四十回御名札納め式が執り行われるに際し、愛知県医科歯科系五大学を代表して謹んで慰霊のことばを捧げます。

医学・歯学を学び、医療に携わる者にとりまして、人体の構造を深く理解するための系統解剖は基礎的な学問であり、かつ欠かすことのできない極めて大切なものであることは申すまでもございませ

ん。  
精妙な秩序と調和のうちに組み立てられた人体の構造を目の当たりにし、自ら



名古屋市立大学医学部長 高橋智様

の手で生命の尊厳を認知・感得するため  
に医学・歯学の道を志す者の多くがその  
目的とするところを明確に意識する、そ

の始まりは人体解剖を経験することにあ  
ります。  
医学・歯学の進歩発展を願ひ、また人  
類の健康・福祉の増進のため、自ら進ん  
でご遺体を捧げられました方々は、不老  
会結成以来一万一千七百九柱となりまし  
た。また、不老会は二万五千二百九十四  
名の会員を擁するまでになり、その比類  
なき功績は周知の通りであります。

系統解剖によって多くの学生・研究者  
が、数知れない貴重なご教示と知見を賜  
ることができまことは、ひとえに自ら  
のご意志により、ご遺体を医学・歯学の  
教育・研究のために捧げるといふ、皆様

の崇高なる精神によって支えられている  
のであります。

このような皆様の尊きご遺志がまさに  
日進月歩の現代の医学・歯学を根底で支  
えていると申せましょう。

私どもは、皆様のご恩徳に報いるた  
め、この尊きご遺志を今後とも深く心に  
銘記し、医学並びに歯学の発展のための  
努力をさらに重ねてまいることが、私ど  
もに課せられた責務であることを痛感い  
たしております。

ご成願されました皆様、どうか安らか  
にお眠りください。

ここに五大学を代表して、衷心より御  
礼申し上げ、慰霊のことばといたします。

### 感謝のことば

五大学学生代表

名古屋市立大学医学部 大島 清奈

本日の第五十回献体者顕彰式並びに第  
四十回御名札納め式にあたり、愛知県医科  
歯科系五大学の学生を代表いたしまして  
感謝のことばを述べさせていただきます。



名古屋市立大学医学部 大島清奈様

解剖実習は、私たち学生が、初めて主体的に人体と向き合い、医療人としての第一歩を踏み出す貴重な学びの場です。実習でご献体と対面させていただいた折には、生前にご家族の皆様とのかけがえのない人生を生きてこられたこと、また、亡くなられてもなお社会に貢献されようのご遺志を貫かれたことに思いをいたし、ご献体者のご遺族の皆さまへの尊崇と感謝、そしてお体を託されたことへの責務に、身が引き締まるのを覚えました。

以来、実習前の予習と実習後の復習を怠ることなく、また病欠することのないよう毎日の体調管理に気をつけながら、日々を過ごしました。実習台に立ち、おひとりおひとりの人生を生きたご献体と向かい合わせていただくなかで、感謝の思いを持ちながら実習を進め、すべてを丁寧な学び、理解し、修得することが、私たち学生にできるご献体者のご遺族への恩返しだと強く感じ、三か月間、毎日、精一杯実習をさせていただきました。実習では教科書の平面的なものとは違い、精巧で、かつ、おひとりおひとり少しずつ異なるお体の構造をつぶさに観察し、教科書では習得することのできない人体の奥深さを学ばせていただきました。また、医学生と歯学生にのみ許される人体の構造と機能の実態について学ぶ機会がありがたさを実感するとともに、ご献体くださいました方々のその尊いご遺志に感謝と尊敬の念を抱き、医療従事者として決意を新たにいたしました。

このきわめて貴重な体験から得た知識をもとに、今後も勉学に励み、医学の知識のみならず、人間性と倫理性に富んだ、社会から求められる医師になることをここに誓います。



大澤いづみ様

最後に、ご献体くださいました方々のご冥福を心よりお祈り申し上げ、また深いご理解とご支援を賜りましたご遺族の皆様方、不老会の皆様方に心からの感謝を申し上げまして、私たちの感謝のことはとさせていただけます。

### お礼のことば

遺族代表 大澤 いづみ

誠に僭越ではございますが、ご指名をいただきましたので遺族代表としてお礼のことばを申し上げます。

本日は第五十回献体者顕彰式並びに第四十回御名札納め式を厳粛に挙行していただき深く感謝申し上げます。

令和五年度に成願された二百八十五名の献体者の方々はもとより、遺族としてとてもありがたいたく光栄なことと、心より御礼を申し上げます。

父は今年一月に満百五歳九ヶ月で旅立ちました。

今から四十年ほど前のことです。東京世田谷の小さな教会で知り合いのご婦人の葬儀が執り行われ父と参列いたしました。その後『浜松医科大学』と書かれた車に乗せられたご遺体をお見送りしました。実際に「献体」なさるかたに接したのはこの時が初めてでとても感動いたしました。

それから三十数年。父は「自分はこれまで世の中で何のお役にも立って来なかった。せめて医学生の人たちの勉学のお役に立つよう献体に登録したい」と申しました。私は四十年前のことを思い出しました。父はあの日に自分も献体することを決めたのだと思いました。

不老会に入会を許可されてからは、病気になるらないように、事故に遭わないように：などなど。「自分だけの身体ではないから」と結構気を付けて暮らしていたようでございます。そしてコロナ禍の

三年間、その頃は施設に入っておりましてので感染しないよう強いストレスを感じた生活だったのではないかと思います。

不老会の会報で成願者のかたがたのご年齢を拝見するとご長命の方が多しこと

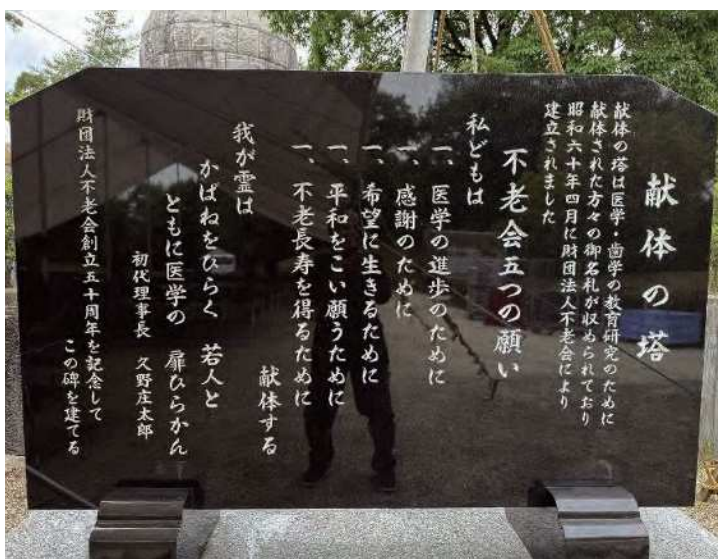


玄室内風景

に驚き、父は「僕は百五歳を目指す」と申しております。今、父は今年の成願者の皆さまとご一緒出来て、とても喜んでいと思います。

最後になりましたが、本日ご臨席の皆様、関係各位の皆様、そして不老会会員の皆様がたのご健勝とご多幸をお祈り申し上げて、遺族代表のお礼の言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。



記念碑

## 医学のおはなし

読者の皆様は「暗黒物質(ダークマター)」という言葉を耳にされたことあるでしょうか？

私たちが存在する宇宙では星や銀河の周りをダークマターと呼ばれる未知の物質が満たしています。現代の科学技術をもっててもこのダークマターを直接観測することは困難なようですが、宇宙の成り立ちを説明するうえで不可欠な物質と考えられているようです。

さて、私たちの脳はたくさん神経細胞が集まって形作られています。脳の中にもダークマターに相当する細胞がいます。それはグリア細胞と呼ばれます。神経細胞を星や銀河に例えると、グリア細胞

はダークマターのように神経細胞の周りを満たしています。グリア細胞の発見は古く、一九二〇年代頃にはその存在が確認されていきましたが、当時の科学技術ではグリア細胞の役割を明らかにすることはできませんでした。幸いなことに脳研究の分野

はダークマターのように神経細胞に占めるグリア細胞の占有面積は他の哺乳動物に比べて二〇一三〇倍ほど高いことが明らかになっていきました。そして、グリア細胞は神経細胞と密に接触して神経細胞の活動をサポートしています。高度な知的活動を行う動物の方がたくさんグリア

### 脳を満たす細胞たち…

### 脳の中の暗黒物質(ダークマター)?

名古屋大学 大学院医学系研究科  
分子細胞学(解剖学第二) 助教

杉尾 翔太

では、この二〇一三〇年の間に観察技術が進歩しグリア細胞の役割が少しずつ分かってきました。これまでの研究から高度な知的活動を行う動物ほど数多くのグリア細胞が脳内に存在すること、また一個のグリア細胞のサイズも大きく、ヒトでは脳全

細胞を持つという事実から、グリア細胞と知性との関連が注目されるようになり、ヒトと他の動物とのグリア細胞の違いを明らかにする研究も展開されてきました。アメリカの研究グループが、倫理問題などについて承認を得たうえで、ヒトから採取したグリア細胞をマウスに移植する実験を行ったところ、ヒトのグリア細胞を移植したマウスは通常のマウスに比べて記憶能力が向上することを報告しました。もしかすると、グリア細胞は宇宙のダークマターと同じように、人間の知性の成り立ちを説明するうえで不可欠な細胞なのかもしれません。

## 公益財団法人不老会藤田医科大学部会会員の集いのお知らせ

このたび二〇二四年度会員の集いを左記のとおり、開催することとなりました。部会会員の皆様方には、ご家族、お知り合いをお誘いの上、多数ご出席賜りますようご案内申し上げます。

### 記

日時 二〇二四年一〇月一日(火) 午前十時より  
場所 藤田医科大学 大学二号館 六階

準備の都合上、誠に恐縮ですが、ご出席いただける場合には、ハガキに住所、氏名、会員の方は会員番号、会員の集い出席とご記入のうえ、九月六日(金)までに左記宛にお送りください。

### 《送付先》

〒四七〇―一一九二 豊明市沓掛町田楽ヶ窪一番地九八

藤田医科大学 大学事務局 総務部庶務課 不老会担当

藤田医科大学

医学部長

岩田 伸生

公益財団法人不老会

藤田医科大学部会長

山本 一義

公益財団法人不老会 藤田医科大学部会 会員各位

◎最初に医学講演会を予定しており、会員の集いは医学講演会が終了次第、開始致します。

◎本案内をもって会員の皆様への通知に代えさせていただきます。

◎会場へのご案内(公共交通機関)

○名鉄前後駅から

・名鉄バス「藤田医科大学病院行き」、または「赤池駅(藤田医科大学病院・地下鉄徳重経由)行き」にご乗車ください。

○名古屋市営地下鉄各駅から

・桜通線 徳重駅から、名古屋市営バス「徳重十三系統」または名鉄バス「前後(藤田医科大学病院経由)行き」にご乗車ください。

・桜通線 鳴子北駅から、名古屋市営バス「鳴子十六系統」にご乗車ください。

・鶴舞線 原駅から、名古屋市営バス「徳重十三系統」にご乗車ください。

・鶴舞線 赤池駅から、名鉄バス「前後(藤田医科大学病院経由)行き」にご乗車ください。

○J R 大高駅から

・名古屋市営バス「緑巡回」にご乗車ください。

※なお、当日午後二時よりフジタホール2000にて解剖体慰霊法要が執り行われる予定です。関係者には別途ご案内申し上げます。

## 「愛知学院大学不老会員の集い」並びに「解剖慰霊祭及び返骨式」開催のご案内

左記のとおり、令和六年度、会員の集い並びに解剖慰霊祭及び返骨式を相営みます。ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。また、会員の皆様におかれましては、ご家族、知人友人等お誘い合わせの上、多数ご出席願います。

### 会員の集い

記

講演会

日時 令和六年十月四日(金) 午前十時より(受付 午前九時半より)

会場 一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

講師 愛知学院大学歯学部口腔顎顔面外科学講座 後藤 満雄 教授

演題 「お口の中にできる病気」

学生との懇談会(昼食) ※1

日時 令和六年十月四日(金) 正午より(受付 午前十一時半より)

会場 愛知学院大学歯学部基礎教育研究棟一階 談話室(楠元キャンパス)

※1 「学生との懇談会」にご出席いただける場合は、昼食等の準備の都合上、誠に恐縮ですが、ハガキに懇談会出席と明記し、住所、氏名、出席人数を、会員のの方は会員番号をご記入の上、九月十三日(金)までにお送りください。折り返し、懇談会参加票を送付いたします。《送付先》〒四六四一八六五〇 名古屋市千種区楠元町一―一〇〇 愛知学院大学歯学部事務室 不老会係宛に、お送りください。

### 解剖慰霊祭及び返骨式 ※2

日時 令和六年十月四日(金) 午後二時より(受付 午後一時より)

会場 一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

※2 本年度ご返骨対象のご遺族様には、別途、ご案内いたします。

会場のご案内

講演会・解剖慰霊祭・返骨式

一〇周年記念講堂

学生との懇談会(昼食)

愛知学院大学歯学部基礎教育研究棟一階 談話室

《楠元キャンパス所在地》〒四六四一八六五〇

名古屋市千種区楠元町一―一〇〇 電話〇五二一七五二―二五六一(代)  
(地下鉄東山線・名城線 本山駅下車 一番出口より徒歩十分)

以上

(公益財団法人) 不老会 会員各位

愛知学院大学長  
不老会愛知学院大学部会長

木村 文輝  
田川 悦子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。



# 公益財団法人不老会 名古屋市立大学会員のつどいのご案内

令和六年度の名古屋市立大学会員のつどいを左記のとおり開催いたしますので、市立大学に登録されている会員の皆様におかれましては、健康に充分ご留意の上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

## 記

日時 令和六年十月八日(火) 午前十時三十分より  
会場 名古屋市立大学本部棟四階ホール

●新型コロナウイルス感染予防のため換気等を十分に行った上で、健康講話および学生代表との会食・懇談を行います。

ご出席いただける方は、ハガキに「会員のつどい出席」と明記し、会員番号、住所、氏名を記入の上、九月二十七日(金)までに左記にお送り下さい。

### 〈送付先〉

〒四六七-1860-1 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄一  
名古屋市立大学医学研究科 統合解剖学分野気付  
(財) 不老会 名古屋市立大学部会

本案内をもって通知に代えさせていただきます。

なお、当日午後一時三十分より「さくら講堂」において、令和六年度名古屋市立大学解剖感謝式が執り行われますことを併せてご案内申し上げます。

(公益財団法人) 不老会 会員各位

名古屋市立大学医学研究科長

高橋 智

名古屋市立大学部会長

齊藤 光男



## 「名古屋大学不老会員の集い（講演会）」のお知らせ

令和六年度の「名古屋大学不老会員の集い（講演会）」を左記のとおり開催いたしますので、名古屋大学に登録されている会員の皆様におかれましては、ご家族、お知り合いをお誘いの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 十月十七日（木）午前十時三十分から（受付 午前十時十五分から）  
場所 覚王山日泰寺普門閣（本堂左側の建物）

（名古屋市中種区法王町）

地下鉄東山線「覚王山駅」下車徒歩十分

講演 「からだに優しい外科治療」

講師 赤松秀輔先生（名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学・教授）

会場は、本堂に向かって左側の建物となりますので、ご注意ください。医学部長、不老会理事長のご挨拶などに引き続き、赤松秀輔先生による講演会を開催いたしますので、ご参加ください。

ご出席くださる方は、準備の都合もありますので、誠にお手数をお掛けしますが、ハガキに「会員の集い出席」と明記し、住所・氏名・会員番号をご記入の上、九月二十七日（金）までに左記へお送り願います。お昼はお弁当を用意いたします。

なお、当日午後一時三十分から同寺にて、名古屋大学医学部解剖弔慰祭が執り行われますことを併せてご案内申し上げます。

（公益財団法人）不老会 会員各位

名古屋大学医学部長

不老会名古屋大学担当理事

木村 宏  
杉浦 康夫

〈送付先〉

〒四六六一八五五〇 名古屋市中区和区鶴舞町六五

名古屋大学医学部解剖学教室（献体事務室）

本案内をもって通知に代えさせていただきます。

## 役員等新体制のご紹介

去る6月10日(月)に理事及び評議員の改選が行われ、新役員が決定されましたので、ここに改めて、不老会全体の役員体制をご紹介します。

評議員	若山 正憲	揖斐・本巣	(再)	
評議員	高村 美子	瑞穂区	(再)	
評議員	大角 幸恵	愛知西部	(再)	
評議員	石原百合香	西区	(再)	
評議員	加藤登志雄	東区	(再)	
評議員	樋口日出子	名東区	(再)	
評議員	大山 尚毅	岡崎	(再)	
評議員	田中 裕二	瀬戸・尾張旭	(再)	
評議員	竹内 司	知多市	(再)	
評議員	山田 正子	豊明市	(新)	
評議員	前澤 晏	豊田・みよし	(新)	
評議員	大野 和江	西春日井・岩倉	(新)	
評議員	土屋 義春	瀬戸・尾張旭	(新)	
評議員	長谷 達士	西尾市	(新)	
評議員	加藤 守彦	東海市	(新)	
理事長	久野 格彦	中区	(再)	会の代表
副理事長	杉浦 康夫	千種区	(再)	会の代表補佐 名大部会長 塔整備特別委員長
副理事長	山本 一義	西尾市	(再)	会の代表補佐 大学委員長 藤田医大部会長
常務理事	藤内美也子	日進・愛知	(再)	広報委員長 愛知医大部会長
常務理事	浅井 直樹	愛知西部	(再)	組織委員長
常務理事	杉山 雄彦	中村区	(再)	総務委員長
理事	近藤 良三	半田市	(再)	
理事	櫻場 敬信	知多南部	(再)	
理事	徳倉 頌子	豊橋市	(再)	
理事	田渡 英男	大垣	(再)	
理事	早川 幸生	知多市	(再)	
理事	金山 文雄	岡崎	(再)	
理事	田川 悦子	蒲郡市	(再)	愛知学院大部会長
理事	真野 正彦	一宮市	(再)	
理事	鈴木 慎吾	熱田区	(新)	
監事	小林 収	豊田・みよし	(現)	
監事	堀 恭次	大垣	(現)	

なお、役員任期は次のとおりです。

評議員：令和6年6月10日～令和10年度の最初の定時評議員会まで 4年

理 事：令和6年6月10日～令和8年度の最初の定時評議員会まで 2年

監 事：令和4年6月17日～令和8年度の最初の定時評議員会まで 4年

## 地区代表者会議

去る四月十一日(木)に名古屋商工会議所ビル三階第四会議室にて開催されました。

次の事項についての説明及び報告が行われました。

- ・令和六年度事業計画書及び収支予算書について
- ・地区活動費交付要綱別表の改正について



地区代表者会議

・任期満了による理事及び評議員の改選について  
(事務局)

## 令和六年度第一回定時理事会

去る五月二十八日(火)に不老会事務所会議室にて開催されました。

令和五年度事業報告書(案)、令和五年度計算書類(決算案)、理事候補者推薦名簿(案)、評議員候補者推薦名簿(案)及び定時評議員会の招集について並びに事務長の交代についての議案が原案のとおり承認されました。  
(事務局)

## 令和六年度第一回定時評議員会

去る六月十日(月)に名古屋商工会議所ビル三階第一会議室にて開催されました。

令和五年度計算書類(決算案)、理事及び評議員の任期満了に伴う選任の件についての議案が原案のとおり承認されました。

また、令和五年度事業報告書について及び事務長の交代についての説明が行われました。  
(事務局)



定時評議員会

## 令和六年度第二回臨時理事会

去る六月十日(月)定時評議員会終了後に不老会会議室にて開催されました。理事長、副理事長及び常務理事の選定が行われました。  
(事務局)

## 令和六年度第一回五大学連絡協議会

去る七月三日(月)に名古屋商工会議所ビル二階会議室にて開催されました。

令和五年度に献体されたご遺体等の調査結果についての報告が行われました。

また、各大学における現状と今後の課題についての意見交換が行われました。  
(事務局)



五大学連絡協議会

### 愛知医科大学不老会会員の集い 愛知医科大学医学部解剖慰霊祭

愛知医科大学不老会会員の集いが令和六年五月十三日(月)午前十時三十分より覚王山日泰寺普門閣にて開催されました。

前日よりの雨模様の中、本年は大学本館たちばなホールから会場を移して行われ、医学部学生三十四名を含む九十三名の参加がありました。

まずご成願されました御霊に黙とうを捧げ、笠井謙次医学部長、不老会久野



藤本保志教授のご講演



話に花が咲きました



愛知医科大学医学部解剖慰霊祭

格彦理事長のご挨拶、医学部二学年次安田百花さんの感謝の言葉と続き、「元気な食生活の秘訣―嚥下障害を知り、健康を守る―」と題して耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座、藤本保志教授にご講演をいただきました。高齢になり、飲み込みが悪くなる、むせる等、日頃の悩みに寄り添ったお話しを拝聴し、数々の質問にも丁寧にお答えいただき、明るく健やかに生活するヒントを頂戴しました。

その後、解剖室講座内藤宗和教授が講座の現状や学生さん方の様子などをお話し下さり、昼食懇談会へと移りました。各テーブルで学生さん方と親しくお

話ししながらの昼食を楽しみ、来年も元気でお会いすることを願い、閉会となりました。

同日、午後二時より覚王山日泰寺本堂に於いて、ご遺族、不老会会員参加のうえ盛大かつ厳粛に解剖慰霊祭が執り行われました。(広報 藤内美也子)

### 事務長交代のお知らせ

令和六年六月より不老会事務長が交代になりました。

鈴木代四雄さん、七年間ご苦勞さまでした。

丹羽信昭さん、よろしくお願ひします。



丹羽信昭さん

鈴木代四雄さん

## 地域地区集い開催報告

## ● 西尾市地区会員の集い

四月二十七日(土)

西尾市総合福祉センター 四十名参加

## ● 一宮市地区集い

五月十九日(日)

一宮市駅前 イベント 三十三名参加

## ● 西区地区集い

五月十九日(日)

西区生涯学習センター 三十五名参加

## ● 岡崎地区集い

六月十三日(木)

岡崎市福祉会館 四十名参加

## ● 蒲郡市地区集い

六月十九日(水)

蒲郡市勤労福祉会館 三十名参加

## ● 大府・東浦地区の集い

六月二十五日(火)

大府市役所多目的ホール 三十三名参加

## ● 豊田・みよし地区の集い

六月二十八日(金)

豊田産業文化センター 二十六名参加

## ● 名東区地区の集い

七月五日(木)

名東区いきいき支援センター 三十六名参加

## 知多市地区不老会の集い

## 《メリーフェイス知多》開催

ろくが二つで不老会の日の六月六日【不老会の集い《メリーフェイスちた》】が開催されました。

竹内司地区代表の挨拶のあと最高齢参加者四名の方々へ顕彰の花束贈呈で健康長寿を誓いました。来賓の方々のご挨拶は工夫を凝らした不老会にふさわしい事例・体験・歴史を織り込み大変感服して聞きました。本部より浅井非常理事は会員の方の心模様を取り込み尊い奉仕の志を献体成就されますように家族や親族にしっかりと伝え不献体のないようにしてくださいと話しをされました。

今年の本部大会であります名古屋市公会堂で十月二日の《不老会の集い》はプレスリーを呼びますつときたときにヤビツクリしました。もちろんほんものであるはずありません。プレスリーモノマネ世界一の方を久



竹内司地区代表と会員の皆さま

野理事長ルートでお招きできることになったとのこと。これはパンチある情報でした。

余興に二胡の演奏家鈴木みえ子さんの登場で懐かしい歌を皆で合唱した後、親睦食事を季節料理を味わいながら楽しみました。総勢四十五名で半数が一般でした。

本部から丹羽信昭新事務長が顔見世参加頂きました!!

シニューアゲインまた逢いましょう!!

(知多市地区 早川幸生)



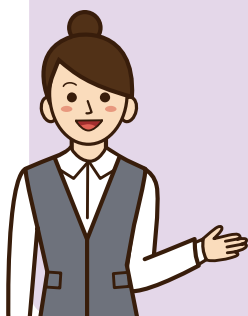
## 献体の塔 清掃報告

五月二十一日(火)尾張ブロックの会員さん、担当地区以外の会員さん総勢二十二名の方々にご奉仕していただきました。顕彰式を数日後に控え、塔内部や周り、階段の掃除をしました。ご参加いただきました方、ありがとうございました。  
(事務局)

### 献体の塔清掃奉仕作業のお願い

- 一、担 当 三河ブロック、美濃ブロック  
ブロックに関係なくどなたでもご参加ください。
  - 二、日 時 9月19日(木)  
午前10時より
  - 三、集合場所 名古屋市平和公園 献体の塔前広場
- 服装は、帽子、長袖、タオル、飲物などを用意しご参加ください。  
○参加者は全て勤労奉仕とします。

### お引越しや施設に入所される方へのお願い



- ・ご家族に、改めて不老会の会員であることの確認を取りましょう。
- ・不老会の事務局にも、ご連絡ください。
- ・郵便局に郵便物を転送していただくよう、手続きを取りましょう。
- ・施設の職員さんに、不老会の会員であることをはっきりとお伝えしましょう。

# 愛知用水のルーツを偲んで～

(令和6年3月16日(土))



春のウォーキングとして今回は振り出しにもどり名鉄寺本駅から佐布里池まで歩きました。

参加者も20名以内におさめて、寺本駅に集合してから、先ず「愛水館（久野庄太郎記念館）」で功績を偲び、御抹茶の接待を受けてから歩きはじめました。佐布里パークロード、そして「梅の館（梅っ花そうり）」の梅のシーズンは終わっていましたが、木々の新しい芽は、春のおとずれを感じさせてくれました。知多四国霊場めぐりのお遍路さん達も入りまじり、楽しいひとときをすごすこともできました

遠く東栄町からかけつけて下さった羽佐田法夫さんからも、鹿の角で作っためずらしいキーホルダーもいただいて...有難うございました。

また、いつもながら知多地区の早川幸生さん、竹内司さんにも参加者の安全確保に十分ご配慮いただく活動をしていただき、誠に有難うございました。

(幹事 杉山 雄彦)





あ り が と う

不老会成願者から角膜の提供をうけ、光を取り戻した方々からお礼状が事務局に届きました。

- 豊橋市 彦坂 久男 様
- 四日市市 清水 肇 様

会 員 投 稿

● 百歳に目標置いて生きていく

一宮市 渥美 栄夫



● 大府東浦 野村 悦子

不老カレンダー

月	日	曜日	内 容
9	19	木	献体の塔清掃 (三河ブロック、美濃ブロック)
10	1	火	藤田医科大学会員の集い・解剖体慰霊法要
10	2	水	不老会の集い
10	4	金	愛知学院大学会員の集い・解剖慰霊祭・返骨式
10	8	火	名古屋市立大学会員のつどい・解剖感謝式
10	17	木	名古屋大学会員の集い・解剖弔慰祭

お 知 ら せ

不老会事務所の夏季お休み 8月14日(水)～8月16日(金)

## 不老会会員のご家族にお願い

- 会員様のご逝去のとき、  
すみやかに、下記の登録されておられる大学窓口へご連絡ください。  
その際、電話に出た方に「不老会の会員ですが。」とお告げください。  
そのとき、これからの献体のことについて、大学側との詳細な打合せが行われます。

<大学窓口の電話番号（不老会への参画順）>

### 名古屋大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 741-2111 大学の献体事務室
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

### 名古屋市立大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 853-8121 大学の献体担当
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

### 愛知学院大学歯学部

- ・年間をとおして（24時間） 0120-365-254 代行窓口（愛昇殿）

### 藤田医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 910-1400 代行窓口（ティア）

### 愛知医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 794-1811 代行窓口（田中葬具店）

- ご逝去にともない、ご用意いただく書類

- ・死亡診断書（医師から受ける： **正本1通、コピー2通**）

正本1通は、市役所・区役所や役場に火葬許可を申請するときに提出します。

コピーは、1通は献体先の大学に、1通は献眼先のアイバンクに提出します。

- ・火葬許可書： **正本1通**

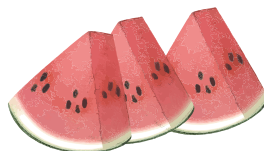
死亡診断書の正本を持参して、市役所・区役所や役場で交付を受け、ご遺体受け取りの大学に提出してください。火葬場は名古屋市八事斎場です。

注…交通事故、変死で死亡した場合及び死亡時に危険な感染症に感染している場合は献体できない場合がございます。（詳しくは、登録大学にお尋ね下さい。）

## 編集後記

地球温暖化はますます深刻になりそう。一か月も早く猛暑日の35度越え。水分補給にスイカは最適な夏の食材か。また、デパート・地下街の散歩や映画・演劇の鑑賞も健康保持と電気代節約に貢献か。体調管理の万全なご配慮を！

（広報：齊藤 光男）



地球の健康と  
すべての人々の  
健康で豊かな生活に  
貢献します。

 SUZUKEN